

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介しします。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」 検索

5月18日（日）

優しさと思いやりのまちを目指して

災害時に、認知症による徘徊者を早期発見し保護できるよう湖北町速水自治会で訓練が行われました。

訓練では3人の認知症高齢者が行方不明になった想定でグループごとに搜索。3大原則「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」に基づいて対応しました。

杉田自治会長は、「いざという時にしっかり対応できる雰囲気作りをこれからも行い、優しさと思いやりのあるまちNo.1の速水を目指していきたい」と話しました。



5月22日（木）

日本最大級のビオトープで環境学習

市民団体「早崎内湖再生保全協議会」主催の環境学習会が早崎内湖ビオトープで行われ、びわ北小学校の4年生が参加しました。

児童たちは地引き網や和船を使い水生生物を採取・観察しながら、生態について学びました。

トンボのヤゴ、フナの幼魚、エビなど小さい水生生物のほか、40cmほどもあるタイワンドジョウも網に掛かり、児童たちは、その大きさに驚きと歓声の声をあげていました。

5月25日（日）

田んぼがキャンパス！2色の苗で描きます

虎姫地域づくり協議会主催の「田んぼアート」に挑戦しようと、地元住民ら約60人が田植えを行いました。描くのは虎姫出身の偉人でおみくじの創始者といわれる「元三大師」。

参加者はぬかるむ田んぼに足をとられながらも時折笑顔をみせ、植える場所を確認しながら協力して進めました。

6月下旬には見頃を迎え、秋に収穫された米は参加者や東日本大震災の被災者に送られるとのこと。



5月27日（火）

みんなの「げんきのもと」になりますように

地域のつながりをサポートし地域活性化の拠点にしようと、木之本町の北国街道沿いにシルバーふれあいサロン「元気の館」がオープンしました。

これは長浜市シルバー人材センターが空き店舗の1階部分を改修したもので、地域の人が気軽に立ち寄り交流できる場として開放し、工芸品・手芸品の展示販売、講習会や講座なども行う予定です。

平成26年6月15日発行／編集・発行 長浜市市民広報室
〒526-8501 滋賀県長浜市高田町1-2-34 TEL 0749-62-4111 FAX 0749-63-4111
http://www.city.nagahama.shiga.jp e-mail:kounou@city.nagahama.lg.jp